

「資料保存学」実施案内

2024年10月16日(水)～2024年10月18日(金)3日間

授業目的・概要

人びとが製造・使用してきた生活用具・儀礼用具などの民族・民俗資料の保存とその管理について、保存科学の視点からの講義に、実習・見学を組み合わせた実践的な内容とする。資料の保存管理の上で基本となる博物館環境(温湿度、照明、生物被害対策)の管理、測定、整備の手法を理解するとともに、資料の収集・保管について学ぶ。

担当教員

総合研究大学院大学 人類文化研究コース 教授 日高 真吾

日程・開催場所等

単位数 : 1 単位

使用言語 : 日本語

日程・開催場所 : 2024年10月16日(水)～2024年10月18日(金)

国立民族学博物館(第5セミナー室、展示場、収蔵庫)

【日程】

10月16日(水)

午前(10:00-12:30) 国立民族学博物館の概要説明・展示場見学(レポート作成含む)(各自)

午後(13:30-17:00) 資料の受け入れから収蔵まで(講義・見学)、資料点検(実習)、レポート報告、質疑応答

10月17日(木)

午前(10:00-12:30) 博物館における危機管理(講義・見学)

午後(13:30-17:00) 博物館の環境整備(講義・実習)※温度湿度・光

10月18日(金)

午前(10:00-12:00) 博物館における総合的有害生物管理(講義)、収蔵庫の再編成(講義)

午後(13:30-17:00) 資料の収集・保管(見学・実習)、質疑応答、ディスカッション
(実習は、テーマごとに専門性の高い講師を加えて対応する。)

申込方法

参加申込方法: 履修希望者は、2024年10月10日(木)までに国立民族学博物館研究協力係総研大担当までご連絡ください。なお、申込多数の場合は、選考により、参加者を決定させていただく場合があります。

他大学の方で聴講を希望される方は、国立民族学博物館研究協力係総研大担当までお問い合わせください。なお、申込多数の場合は、選考により、参加者を決定させていただく場合があります。

宿泊等について: 本学学生については、1人あたり6万円を上限として交通費および宿泊費の一部(所定額)を後日、大学より支給します(銀行振込)。移動経費の支給を希望する場合は、以下の本学HPを参考に、「移動経費希望届」等を別途定める期日までに所属コース大学院担当事務係宛に提出してください。

URL: http://www.soken.ac.jp/education/dispatch/trv_supp/index.html

【本講義に関すること】	【Campus Plan に関すること】 総合研究大学院大学 学務課 教務係 E-mail: campusplan@ml.soken.ac.jp 【支払手続等に関すること】 総合研究大学院大学 学務課 学務支援係 E-mail: gshien@ml.soken.ac.jp
【履修申込・他大学学生の聴講希望について】	国立民族学博物館研究協力係 総研大担当 E-mail: souken@minpaku.ac.jp